

事業所名

HIYOKO MUSIC荒井教室(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025年2月1日

法人(事業所)理念	ありがとう									
支援方針	事業所:音楽療育を通して、楽しみ、充実感、気持ちを引き出し、身体機能の向上と社会適応を目指した療育を行って行きます。・一人一人の「できた」に向き合い、認め、一貫した支援で利用者様の特性や成長段階に合わせた療育を行ってきます。									
営業時間	10時00分から	17時00分まで	送迎実施の有無	あり						
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・心身の健康状態を保護者様、学校や幼稚園等と確認を行い把握する(日常の健康観察、検温) ・基本的生活スキルの獲得(衣類の着脱、排せつ等の手洗いの手順、荷物の整理) ・整理整頓、挨拶 ・日常動作の訓練								
	運動・感覚	【リトミックボール】バランスボールに乗って音楽に合わせ、からだを動かすことで発語や模倣運動をします。体勢を維持することで筋力やバランス感覚を高めています。 【リトミック】ピアノの音に合わせて体を動かし粗大運動を行います。 【手遊び】微細運動を行います。 【音楽サークル】マットや運動器具を用いて体のコントロール能力を身の付けます。一つ一つの動作に音と動作を結びつけることができるように行います。 【絵描き歌】歌に合わせて造形模倣を行います。絵を描くことで模倣、微細運動の訓練を行います。 【オリジナル体操】音楽に合わせて模倣運動や柔軟運動を行います。								
	認知・行動	【リトミック・手遊び】ピアノの音の聞き表現します。音を聞く→考える→行動する 【歌】発声・歌唱 【音楽サークル】音楽に合わせて体を動かす。サークルの手順を理解し模倣を行います。 課題設定の場面では知育玩具を取り入れます。 【リズム】ピアノのメロディーに合わせて、協調運動を身につけます。								
	言語 コミュニケーション	【オープニングセッション】【エンディングセッション】発語の促し、リズムに合わせて、名前を発声を行います。 【リトミック・手遊び】曲に合わせて表現を行います。 【歌】発声練習を行います。 【パネルシアター】歌や物語に興味・関心をもち、他利用者様と共に感できるようになる 【オリジナル体操】音楽に合わせて発語や模倣運動を行います。								
	人間関係 社会性	・音楽療育の中で、自己の感情コントロールや社会性、協調性を育てていきます。 ・ルールを分かりやすく説明し、自発的に行動に移せようにします。								
家族支援	・お子様の特性や成長段階に応じての相談援助 ・保護者様同士の交流の場の設定 ・兄弟姉妹への相談援助		移行支援	・学校や併用先事業所様との情報共有 ・将来的な支援を見据えた移行支援						
地域支援・地域連携	・相談事業所様や併用先事業所様との支援の連携 ・地域の公共施設を利用し、社会資源を活用		職員の質の向上	・職員の質の向上の為に資格取得の機会を導入 ・外部、内部研修へ参加し、より良い療育に繋げる						
主な行事等	・夏祭り・クリスマス会・ハロウィンパーティー・年末、年始のお楽しみ会・季節のイベント・クッキング・制作・親子行事									